

二〇二五年度 大学院入学試験問題【I期】

文学研究科 日本文学専攻(博士前期課程)

科目: 論文: 専門科目 (辞書使用: 不可) 「別紙の解答用紙を使用すること」

【問題一】 自分がこれまでに最も深い感銘を受けた、日本文学・漢文学・比較文学の作家・作品、および国語学の研究書について、随筆せよ(上記のテーマのうちから、一つだけを選んで複数選んでもどちらでもよい)。

【問題二】 次の(一)～(十二)の問題のうちから、三題だけ選んで解答せよ。なおそのうちの二題は、必ず自分の志望する時代・分野の問題をひとまとまりで選ぶこと(たとえば、『日本近代文学I』であれば、(九)と(十)を選び、それ以外の問題から任意に一題選ぶ)。

《日本古代文学I》

- (一) 『古事記』の成立について説明せよ。
- (二) 『萬葉集』の歌人を任意にふたり挙げ、それぞれの代表的作品について説明せよ。

《日本古代文学II》

- (三) 『源氏物語』の妻妾同士の関係性について、二名以上、具体的な例を挙げて述べよ。
- (四) 次の本文は、『紫式部日記』の一節である。傍線を現代語訳した上で、この作品の内容と特徴について述べよ。

「上より下るる道に、井の宰相の君の戸口をさしのぞきたれば、最裏したまへるほどなりけり。袂、紫苑、色々の衣に、濃きが打ち目、心ことなるを上に着て、顔は引き入れて、裾の簀に枕して臥したまへる額つき、いとらうだけになまぬかし。」

《日本中世文学》

- (五) 鴨長明とその著作について、知っていることを記せ。
- (六) 『今昔物語集』と『宇治拾遺物語』について、共通する点と異なる点を述べよ。

《日本近世文学》

- (七) 小沢重庵について、知っているところを述べなさい。
- (八) 『猿蓑』について、知っているところを述べなさい。

《日本近代文学I》

- (九) 関東大震災後の新しい文学として生じたアロケタリア文学とモダニズム文学にはどのような特徴があったか、具体的な作家名や作品名をあげながら論述しなさい。
- (十) 有島武郎について知っていることを書きなさい。

《日本近代文学II》

- (十一) 口語自由詩の歴史において〈カズム〉とは何か、知っていることを具体的に述べよ。
- (十二) 昭和前期の雑誌『四季』について、知っていることを具体的に述べよ。

《日本近代文学III》

- (十三) 二葉亭四迷『浮城』とはどのような作品か、説明しなさい。
- (十四) 日本近代文学における耽美主義とはどのようなものであったか、述べなさい。

《国語学》

- (十五) 日本語の語彙について、和語・漢語・外来語という点から述べよ。
- (十六) 日本語の副詞について、知るところを述べよ。

二〇二五年度 大学院入学試験問題【Ⅰ期】

文学研究科 日本文学専攻(博士前期課程)

科目: 論文: 専門科目 (辞書使用: 不可) 「別紙の解答用紙を使用すること」

《漢文学》

(十七) 次の文章を読んで、次の問いに答えよ。(送り仮名を省いた箇所がある)

この問題は、著作権の関係により掲載ができません。

(『雑語』による)

問一 傍線部①を、書き下し文にし、口語訳せよ。

問二 傍線部②を、書き下し文にせよ。

(十八) 江戸時代の末詩文藝について説明せよ。

《比較文学》

(十九) 近代日本の女流作家を一人選び、その作品にある文学と社会との関係について述べなさい。

(二十) 遠藤周作の代表作を取り上げて、その文学とキリスト教との関係を記述しなさい。

解答は、別紙の解答用紙に行なうこと。以下の余白に記してはならない